

人文科学研究科日本文学専攻 修士課程（修士（文学））

＜教育課程におけるアセスメント・ポリシー＞

「学生の学修成果の評価（アセスメント）」について、学生の受け入れ方針（アドミSSION・ポリシー）、教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に照らして、下記のとおり検証を行う。具体的な検証項目については、別途定めるアセスメントシートを用いて実施する。

1. 目的

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示された学生の学修成果を把握・評価することで、教育の改善・向上に結びつける。

2. 測定項目

- （1）入学段階において、学生の受け入れ方針（アドミSSION・ポリシー）で求める意欲・学力・知識・思考力・文章力・柔軟かつ斬新な発想や表現力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- （2）教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく取り組みと成果を通じて主体的、自主的、能動的な学修態度及び、研究者、高度専門知識を必要とする学芸員、図書館司書、編集者などの職業人、作家、実践的な国語教育に関わる専門家、深い教養を求め社会活動を行う社会人に必要な思考力、判断力、表現力、求められる専門的知識・能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- （3）ディプロマ・ポリシー（大学の学位授与方針）で求める必要な能力・知識が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。

3. 実施体制

アセスメントの実施主体は、日本文学専攻会議とする。

4. 実施および公表

- （1）アセスメントは、別に定めるアセスメントシートにより実施する。
- （2）検証結果を踏まえた教育の改善・向上の内容は、積極的に自己点検・評価書類にて公表する。